

## 那覇空港の使用ターミナルが変更へ ～Peach がさらに便利に、さらに身近に～

- ・ 2019年3月18日(月)より、新設の那覇空港際内連結ターミナルへ移転
- ・ モノレール駅から直接アクセスできるなど、お客様の利便性が向上

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一)は、2019年3月18日(月)より那覇空港の使用ターミナルを変更することを発表しました。

これは、同空港の国内線と国際線の旅客ターミナルビルを接続する「那覇空港際内連結ターミナル施設」が、2019年3月18日(月)より供用開始することを機に、Peach がこれまで使用していたターミナルを貨物エリア内にあるLCC専用ターミナルから、新設ターミナル内へ移転するものです。



ターミナルの変更により、2019年3月18日(月)からは、Peachの国内線と国際線のカウンターは、新設ターミナル内の3階へ移転する予定です。また、同ターミナルへは、新沖縄都市モノレール、バス、タクシー、自家用車でのアクセスが可能です。これまでのように那覇空港ターミナルから無料シャトルバスでターミナルへ移動していただく必要がなく、お客様にはさらに気軽にPeachを利用いただけます。

現在、Peach は、那覇空港において、国内線2路線、国際線4路線の計6路線を運航しています。また、Peach が使用している LCC 専用ターミナルでは、2012年10月の大阪(関西)ー沖縄線の就航以来、累計400万人以上のお客様にご利用いただきました。

今後も Peach は「日本とアジアのかけ橋」を目指し、多くのお客様に旅を身近に感じていただけるような取り組みを展開してまいります。どうぞご期待ください。

[Peach について\(www.flypeach.com\)](http://www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014年7月には那覇空港、2017年9月には仙台空港を関西空港に次ぐ拠点空港としました。現在、21機の機材で、国内線16路線、国際線15路線に就航し、1日あたり最大100便以上を運航するとともに、13,000人以上のお客様にご利用いただいております。